



富良野市教育委員会学びのまち推進課学びのまち推進係

電話 0167-39-2318 文責：上用 真一郎

第 58 回市民総合文化祭への思い

11月2日（日曜日）天気は小雨、東山会場から山部会場を経由して富良野会場に向かう予定でした。早朝時間を確認すると何と東山会場が31日と1日のみの開催ではありませんか。ごめんなさい！

さて、山部会場に10時頃到着して、まず駐車場での車の数が多かったことが第一印象です。早速、受付でアンケート用紙と案内をもらい、2階の展示会場に行きました。その時の会場風景がこの写真です。

会場いっぱいにたくさんの人
に作品を鑑賞していました。

とても華やかで、作品展示
夫されていました。そして、ことぶき大学山部校の作品展示がとても素晴らしい、作品ご



が、熱心

方法が工

とに丁寧な説明書きが添えてありました。

陶芸作品もガラスのケースに収まっていて、整然と
としていて、ミニ美術館のようでした。

山部地区の作品展も、ことぶき大学山部校の皆さんの貢献度が高いことを実感しました。

帰り際、雨合羽を着て、ずぶ濡れの澤田センター所長（屋根の雨漏りの修理と言ひながらにこにこ）と会話、事務局の南さんとも展示について話すことができました。作品の質の高さに山部校の熱心さが伝わってきました。

アンケートを書いて、ミニカボチャをたくさんいただきました。



富良野会場についたのは11時過ぎ、展示会場を一通り見てから芸能発表の会場へ…

高瀬さんの「民謡」をじっくりと聴き、忘れてはいけません「まほうの館」では、鵜飼さんの歌も聴かせてもらいました。歌詞を忘れる場面では、逆に新鮮で、親しみを感じ



ました。小さい子にもとても人気がありました。代表者のことぶきの四宮さんの手品は見られず残念でした。

昼になりましたので、市立富良野図書館の展示会場へと…まずは3階の交流室で昼食をとってからゆっくり2階の児童生徒の作品を観てきました。

姉妹都市の西脇市からの作品がありましたが、特に中3の中宗さんの神社の風景は観察



力が優れていて細部まで丁寧に描かれていましたし、餃子にも顔があって実際に楽しく描かれている小1遠藤さんの作品は印象深かったです。

市立富良野図書館での展示は、今年初

めての取組でしたが、足を運んでくれた方がたくさんいたことと思います。

さて、富良野会場です。今年のことぶき大学富良野校の作品は、何とパネル20枚30面とテーブル3台に並んでいます。



書道クラブは、展示会場中央にパネル10面に迫力ある作品が並び圧巻！！切り絵クラブはテーブルに3D！の作品が並びました。絵手紙クラブも質の高い見応えのある作品が



並びました。

陶芸クラブは、山部会場と東山会場に作品が分散しましたが、加瀬谷さん、渡辺さん、後藤さんの作品が

並びました。今年で58回目となった富良野市民文化祭、終わってみるとそれぞれの会場で、ことぶき大学の作品の占める割合がどんどん増えているように感じました。

月に一回程度のクラブ学習ですが、年々深化・進化していると思います。一つの作品を仕上げるということは、どこで作品を終わりにするかということです。

「完成とは、終わりを決めること」。勿論、どこで終えるかは、作者の美意識に関わることです。

作品の仕上げとは、完成を目指すことではなく、何処で終わりにするかを見極めること、手を止めるかであり、それを判断するのが作者でもあるということです。

奥が深い… ことぶき大学の学生の皆さん、帰りは、場所を変えてコーヒーで乾杯でもしましたか？

本日、11月5日(水)学習日程

集合：図書館2階多目的ホール

午前：クラブ学習：市立富良野図書館

午後：手話講座II：複合庁舎文化会館会議室 CD

9時30分：朝の集い 市立富良野図書館2階多目的ホール

9時50分：クラブ学習準備

10時00分：クラブ学習 …書道クラブは、3階交流室で行います。

クラブごと、ポップブリッジでも展示する作品を決めることと、作品交換する日時を決定してください。

それぞれに都合があると思いますので、3つのクラブが別々の日時になっても結構です。事務局もそれに対応したいと思います。

12時00分：休憩 昼食 複合庁舎文化会館 CDに移動します。

13時00分：手話講座 II

手話講座2回目です。手話をもっともっと理解して、楽しく会話をすることで、自然とコミュニケーションが深まってくるものです。

講座は2回で終了ですが、毎日の生活の一部に「手話を学ぶ」時間を作りたいものです。

次年度も、年間2回は手話講座を計画する予定です。

15時00分：後片付け 終了 (今夜10時19分はスーパームーン！！)



(道新 11/1) 放屁虫洗濯物に匂い付け

忍び込み静かな居間に蚊の羽音

菅田 泰子

千葉 弘子



次回、11月12日(水)学習日程

午前：俳句講座 複合庁舎文化会館会議室 AB

午後：映画鑑賞会 サンエーホール

9時15分：朝の集い：複合庁舎文化会館会議室 AB

9時30分：防災訓練の実施

放送が流れ、その指示に従って行動することになりますので協力をお願いします。

なお、AED（自動体外式除細動器）を用いての訓練は、市役所の職員のみとなりましたので、俳句講座には支障はありません。

10時00分：俳句講座 4

12時00分：休憩 昼食

サンエーホールに移動します。

12時50分：映画鑑賞会

「我が道を往く」を鑑賞します。

何といっても、可愛い老神父フィッツギボン、そしてオマリー神父を演じるビング・クロスビーの歌、「クローニング唱法」の彼、ビング・クロスビー曰く「僕は歌い手じゃない、語り手なんだ」注目です！！

余談ですが、妻は、かつてビング・クロスビーのコンサートチケットも買って東京へ行くのを楽しみにしていたのですが、ゴルフ中に死去、コンサートは急きょ中止となりました…

15時00分：終了 後片付け

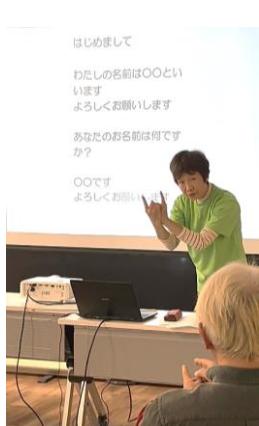
15時30分：自治会役員会議

さあ、手話で何を学ぶ？！

ことぶき大学では初めての「手話講座」第1回目はいかがでしたか。まずは動物や仕草から始まりました。例えば「ウサギ」は耳の動きを手で表現するとか、動作と意味が一致

することで、自然に身体を使うことに慣れてくるからです。少しづつ抵抗感がなくなり楽しさと親し

みが出てきて周りの人との「共感」や「共有」が出来てきて、手話が単なる言語ではなく、コミュニケーションであることがわかつきました。





自然と手話を普段の生活の中で使っていると思います。自分のこと、あなたのこと、これ・それ・あれ…自然とジェスチャーと手話とは共通するものがあります。

指文字は覚えることが多くて大変そうです。

指文字は基本の 50 音があり、濁音や半濁音、促音 (っ)、きや・しゅ・ちょの小さなや・ゆ・よの拗音など…もう大変です！？でも、きっと少しづつ覚えることができたら日本語のすべてが手話ができるということです。全国共通！伝えたいという思いを形にできるということを考えると絶対覚えたいと私は思っています。

ことぶき大学の皆さん、是非来年までに覚えましょう！！そして講師の土師先生と通訳の近藤さんをアツと言わせましょう！！！

諸 連 絡

◎ 11月26日（水曜日） こども未来づくりフォーラム

11月26日はことぶき大学の学習日ではありませんが、こども未来づくりフォーラムが開催されます。「自主参加」となりますが、是非時間を作り視聴してください。9時30分文化会館サンエーホールでの開催です。

◎ 12月10日（水曜日）主張・研究・実践発表交流会における学年（課題）別研究について

12月10日は、令和7年度の学習の集大成としての発表交流会を予定しています。これは富良野校と山部校との合同であり学年間の交流の場でもあります。学習計画の予定表を確認しながら進めてください。発表方法など事務局も協力しますので、声をかけてください。

◎ 12月17日（水曜日）クリスマスコンサート

12月17日はことぶき大学お楽しみ「クリスマスコンサート」を予定しています。

前半と後半に分け、前半の1時間はことぶき大学の皆さんによる「カラオケ交流会」です。

私の司会で一人5分、少なくとも10人～12人は出場をお願いします。

前日はリハーサルを予定しています。是非個人でまた学年でデュエットも良いですね。

出場希望調査をしますし、後半は、市職員2人のコーナーです。

リクエストもとります。お楽しみに！！

◎ オペラ鑑賞会の中止について

7月23日のことぶき通信10号の「ティータイムコーナー」で“ことぶき大学オペラ鑑賞会はいかが！？”という案内をしました。令和8年5月26日（火曜日）新国立劇場 オペラパレスでの《《ウェルテル》》です。日帰りコースで計画を立てましたが覚えていましたか。

希望者はいませんが、拡安チケットのジェットスターの旭川⇒成田間の5月運行についてのスケジュールは未定ということ、さらにはオペラチケットの予約と関連して今回は不可能と判断し中止としました。現在、新年度の学習計画を立てていますが、オペラ鑑賞会中止の代わりに、5月27日（水曜日）はバスを利用しての「春の遠足」にする方向で検討しています。